

「防災教室」実施報告

日時：2014年11月22日（土）、10時～15時

場所：静岡県地震防災センター

プログラム内容：①津波防災人形劇・紙芝居「こぶたちゃんと変身オオカミ」、
「さとちゃんのいなむらの火」

②非常持出袋の中身を確認しよう

③土砂災害のお話し

④巨大地震からいのちを守ろう

技術士会講師発表項目：③土砂災害のお話し（13時～14時）

③項目出席者：20人

講師：静岡県技術士会会員 柴田達哉

内容：・土砂災害の種類と分類を説明

・土石流と対策・・・動画での説明

・崖崩れと対策・・・地震による崖崩れ模型と対策工導入の効果をみる

・すべりと対策・・・地すべり模型へ水を投入して、地すべりを発生させる

同じ条件で対策工を導入し、効果（すべらない）をみる

主に土砂災害に対して、どのような技術が使われているかを説明。

あまり目立たない土木技術の紹介をする。

平成26年は、数多くの土砂災害があり、話題性が高かった。



身近な技術であるが、土木離れが多いので、こどもに興味をもってほしかった。

反応他：思いもよらずに関心を示してくれた。

質問も多かったと思う。やはり、自分の住んでいるところで社会を賑わす土砂災害との関係を身近に感じているように思えた。

課題： 模型サイズを大きくしたい。

他の現象を模型を使って分かりやすく土木技術を伝えたい。

こどもに操作をさせたい。

費用：報酬なし、日本技術士会の支援制度（交通費を含め1万円）に申請

以上